

1899

対象疾患	後天性血栓性血小板減少性紫斑病（aTTP）
使用する治験薬	Caplacizumab（抗 von-Willebrand 因子抗体）〈注射薬〉
治験デザイン	第Ⅱ・第Ⅲ相試験 投与群：実薬投与群のみ ・スクリーニング後、血小板の回復が認められるまで毎日の血漿交換及び、ステロイド療法、免疫抑制療法の標準療法に加えて、Caplacizumab の投与を受ける。 Caplacizumab 投与群のみが設定された、多施設共同試験である。
参加いただける患者さんの条件	以下の条件を満たす方が対象となります。 1) 文書により同意できる方、又は代諾者が文書により同意できる方 2) 18 歳以上の日本人の方 3) 臨床的に aTTP と診断された方 4) 規定の検査項目の条件に合致する方（血小板、血清クレアチニン、LDH 等） 5) 本治験への登録前に血漿交換を 2 回以上実施していない方 6) 先天性 TTP ではない方 7) aTTP 以外に血小板減少の理由が無い方 8) 服薬中の抗凝固薬がある場合、中断できる方 9) 別の治験に参加してから 28 日以上経過している方 ※ 上記の条件は概要であり、これらに該当していても参加できないことがあります。
治験責任医師	血液内科 朝倉 英策
治験依頼者	サノフィ株式会社
備考(企業 HP 等)	